

平成 30 年度 佐世保市立東明中学校

特色ある学校づくりの実践事業

〒 8 5 9 - 3 2 4 4

佐世保市江上町 8 1 4 番地

校 長 郷 原 正 浩

生徒数 1 8 3 名(8 クラス)

本校の事業テーマ

「明るさ・素直さ・たくましさ」いっばいの活気あふれる学校教育の創造
目 的

学校教育目標の具現化を図る。

学校経営および経営方針の重点努力目標を踏まえた教育活動とする。

体験活動を推進し、開かれた学校・特色ある学校づくりを目指す。

実 践 内 容

体育大会各ブロック団旗の作成



平成 3 0 年 5 月 1 3 日(日)に実施される体育大会に向けて、黄軍と赤軍に分かれたチームのカラーを生かし、美術部を中心として体育大会応援用の団旗作成を行いました。美しいものに仕上がりに、大会後には、みんなこの周りに集まって記念写真を撮影しました。2 枚とも年間を通して 3 年生の各教室に貼っています。

ブラッシング指導・性教育セミナー

平成 3 0 年 6 月 1 9 日、学校歯科医の先生による 2 年生対象のブラッシング指導を、7 月 9 日に県看護協会の先生をまねき、3 年生を対象とした性教育セミナーを実施しました。生徒たちは専門の先生から話を聞き、意識を高めることができました。



薬物乱用防止教室



平成30年10月18日、3年生を対象に学校医の先生を招き、タバコの害を中心に、薬物に関する学習を行いました。生徒たちは、薬物の誘惑に負けない強い意志を持つことができました。

お魚教室



平成30年10月26日と29日、1年生のクラスごとに、魚のさばき方や調理の仕方などを学習しました。ほとんどの生徒は普段魚をさばくことがないので、貴重な体験をしました。

指導には漁協より講師の方を招く形で行いましたが、どの生徒も真剣に、しかし楽しく講義を受けていました。

人権集会(性的マイノリティに関する講演)



平成30年12月5日、「Take it! 虹」から講師を招き、自分の生き立ちや経験に根ざしたお話を聞くことができました。生徒たちは、内容をよく理解し、感動と感謝を感想文に書いていました。

キャンパス学習



平成31年2月6日に、長崎県立大の山崎祐一教授を招き、異文化学習を通して、生徒たちは英語に対する学習意欲を高めることができました。「ことば」の背景にある「文化」に関する知識と、異質なものを容認する柔軟性を身につけさせるという内容でしたが、国際的な広い視野を持つとともに、異なる文化や習慣を持つ人々に対する理解を深め、偏見を持たずに自ら発信できる異文化間コミュニケーション能力の基礎をつくることができました。

「学びの共同体」に関する学習



平成30年6月27日と平成31年1月22日に稲葉先生を講師として迎え、「学びの共同体」に関する研修を実施しました。稲葉先生には授業参観、授業研究における講話をしていただきました。今後の授業改善について指導を仰ぎ、本校の取組である「学び合い」による学力向上に対し大いなる効果を実感しました。

環境美化活動



各クラスの花壇用に花の苗を購入し、植え付けから水やりまでを行わせています。また、学校管理員の小田さんにプランター用の台を作成していただき、玄関付近が一層華やきました。各クラスの美化部を中心に、休みの日も登校して水やりをするなど、校内の美観が向上するとともに、責任感や協力性、自然愛護について、生徒の資質を向上させる効果もありました。

職場体験学習(2年生)



平成30年9月5日～7日の3日間、地域の28事業所をお願いをして、第2学年が職場体験学習を行いました。体験を通して、生徒たちは地域と交流を行いながら、職業への理解を深め、礼儀やマナー、正しい言葉遣いなどの習慣を身につけることができました。各事業所からの事後評価では、挨拶や返事、接客など、意欲や態度が良かったとの評価をいただきました。

東明中学校創立50周年記念パネル作成・展示



平成30年9月16日に行われた創立50周年式典を記念し、美術部を中心に東明中と針尾島の風景を、畳5枚分ほどの広さのパネルに描き、体育館に掲示しました。記念式典の際に朝長市長をはじめとする多くの来校者に披露することができました。

図書ボランティア活動(ワークショップと読み語り)



図書ボランティアを招き、月に1～2回、朝読書の時間に保護者や地域の方による「読み語り」を実施しました。絵本や英語の図書を使った内容で、生徒たちは興味を持って聞き、落ち着いて1日が始まる事ができました。また、昼休みに図書ワークショップを実施し、受験用のお守りづくりなどを楽しみました。

毎月の授業参観の実施



学校教育活動の公開のため、月1回の授業参観を実施しました。保護者の方々の来校により、生徒にも良い緊張感が生まれるとともに、授業の様子を公開することで、学校の授業改善についても理解を広めることができました。

メディア指導員による講演会(家庭教育講座)



平成31年1月22日、県のメディア指導員によるスマホやラインの使用に関する講演会を実施しました。全校生徒、教職員、保護者に向けてスマートフォンやライン使用の落とし穴などについて、お話をいただきました。生徒たちは内容を良く理解して、感想文にも「今後注意したい」と書いていました。会の後、保護者の皆さんに対しても特別にお話をいただき、家庭での教育に対しても効果的がありました。